

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
3月貿易統計 貿易収支 輸出額 輸入額 (4/20)	▲4,124億円 前年比+14.7% 前年比+31.2%	3月の貿易収支は▲4,124億円と、8ヵ月連続の赤字。 輸出は、前年比+14.7%と13ヵ月連続の増加。部品不足の影響などで自動車輸出は減少したものの、鉄鋼や鉱物性燃料、半導体等製造装置などの増加が全体を押し上げ。 輸入は、前年比+31.2%と増加。ウクライナ情勢の深刻化による資源価格の一段の上昇などを受けて、液化天然ガス、石炭、原粗油が高い伸び。
2月第3次産業活動指数 (4/20)	前月比▲1.3% (前年比+0.7%)	2月の第3次産業活動指数は、前月比▲1.3%と3ヵ月連続の低下。業種別にみると、まん延防止等重点措置の実施による外出自粛の影響を受けた生活娯楽関連サービスや卸売業など、11業種中7業種がマイナスに寄与。経済産業省は、基調判断を「足踏みがみられる」へ下方修正。
3月チェーンストア売上高 店舗調整後 (4/21)	前年比+1.9% (+6.1%)	3月のチェーンストア売上高(店舗調整後)は、前年比+1.9%と7ヵ月連続のプラス。部門別にみると、衣料品が同▲0.8%と減少。一方、食料品は、新型コロナウイルス感染者の高止まりを受けての内食需要の高まりを背景に同+1.2%増加したほか、住関連も同+5.9%とプラスに寄与。
3月全国消費者物価指数 総合 生鮮食品を除く総合 生鮮食品及びエネルギーを除く総合 (4/22)	前年比+1.2% (+0.9%) 前年比+0.8% (+0.6%) 前年比▲0.7% (▲1.0%)	3月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は、前年比+0.8%と7ヵ月連続で上昇。携帯電話通信料の下落が続いたものの、ウクライナ情勢の深刻化による原油価格の高騰を背景に、電気代やガス代などのエネルギーが同+20.8%上昇し、全体を押し上げ。

※〈 〉は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

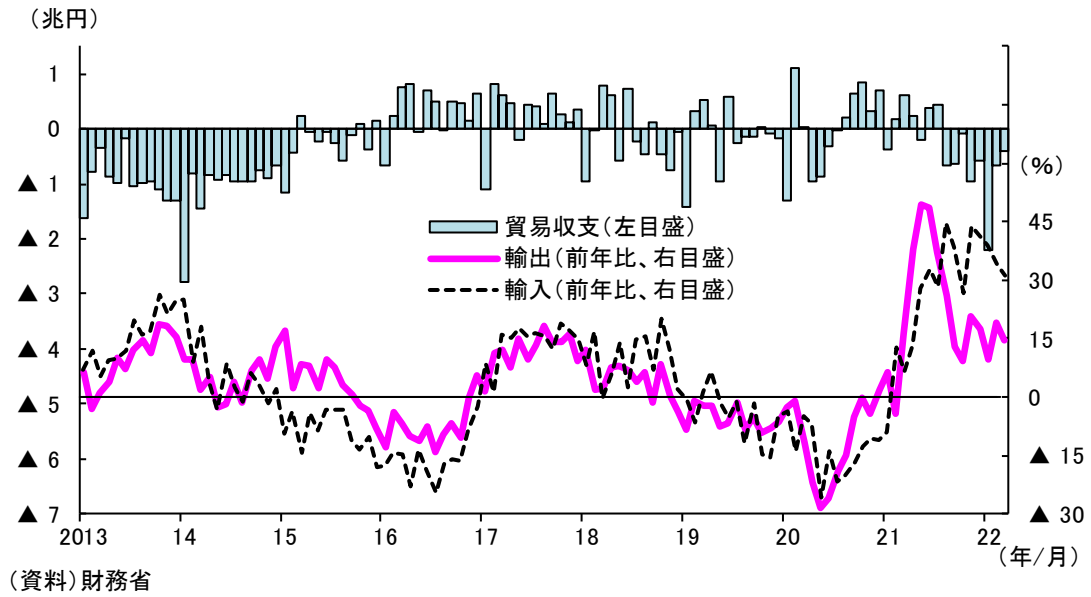
(1) 国内景気の現状判断 わが国経済は持ち直しの兆し。まん延防止等重点措置の解除に伴う人手の増加や飲食店の営業再開などが、景気回復を後押し。
(2) 当面の見通し 先行きを展望すると、景気は回復の動きが明確化する見通し。サービス消費を中心に個人消費が増加に転じるほか、企業の生産活動も供給制約の緩和により持ち直す見込み。もっとも、ロシアのウクライナ侵攻が与える影響が不透明材料に。

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

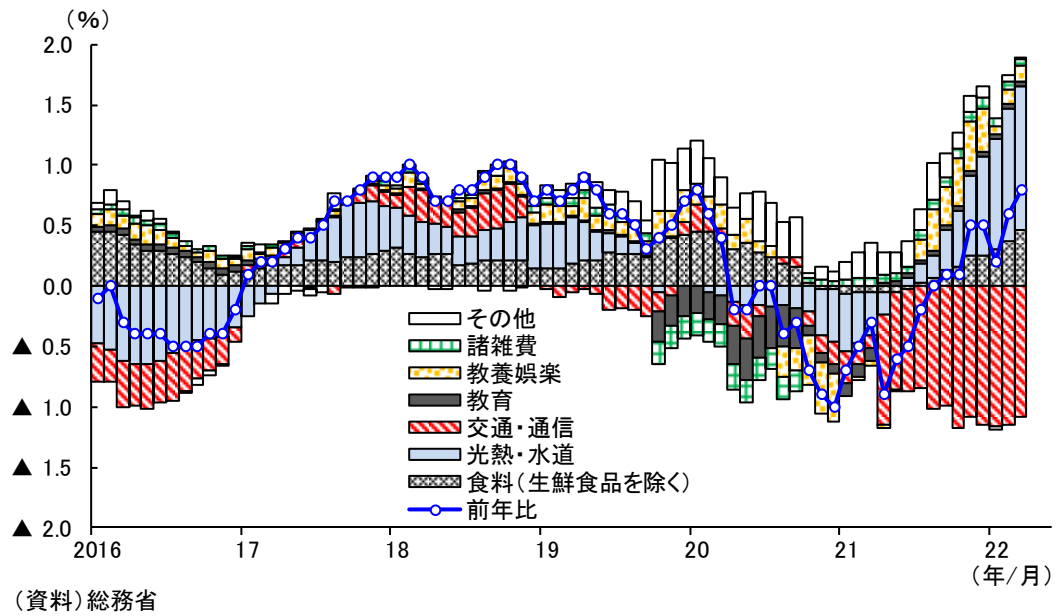
月日	指標名等	発表機関
4/25 (月)	3月 全国百貨店売上高	日本百貨店協会
4/26 (火)	3月 労働力調査・一般職業紹介状況	総務省・厚生労働省
4/28 (木)	3月 商業動態統計 3月 鉱工業生産 3月 住宅着工統計	経済産業省 経済産業省 国土交通省

<図表で見る経済指標>

(図表1)貿易統計



(図表2)全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、前年比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2022/4/22

	(%)						
	2021年度	2021年	2022年	2021年	2022年		
		10~12	1~3	12月	1月	2月	3月
鉱工業生産指数	< 0.2> (0.9)	< 0.2> (0.0)	< 0.2> (2.5)	< 0.2> (2.2)	<▲ 2.4> (▲ 0.8)	< 2.0> (0.5)	
鉱工業出荷指数	< 0.2> (0.0)	< 0.2> (0.0)	<▲ 1.5> (▲ 1.3)	< 0.2> (2.5)	<▲ 1.5> (▲ 1.3)	< 0.0> (▲ 1.5)	
鉱工業在庫指数(末)	< 2.0> (4.9)	< 2.0> (4.9)	< 0.1> (4.9)	< 0.1> (4.9)	<▲ 0.7> (4.7)	< 2.1> (7.1)	
生産者製品在庫率指数	< 1.2> (2.2)	<▲ 0.3> (1.2)	< 1.4> (5.2)	<▲ 0.3> (1.2)	< 1.4> (5.2)	< 2.0> (7.5)	
稼働率指数(2015年=100)	94.7 < 4.6>	96.3 <▲ 0.2>	92.8 <▲ 3.6>	96.3 <▲ 0.2>	92.8 <▲ 3.6>	94.2 < 1.5>	
第3次産業活動指数	< 1.5> (0.8)	<▲ 0.2> (1.3)	<▲ 0.2> (2.1)	<▲ 0.2> (1.3)	<▲ 0.2> (2.1)	<▲ 1.3> (0.7)	
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	< 5.1> (6.4)	< 3.1> (5.1)	<▲ 2.0> (5.1)	< 3.1> (5.1)	<▲ 2.0> (5.1)	<▲ 9.8> (4.3)	
建設工事受注(民間) 公共工事請負金額	(16.4) (▲ 15.0)	(20.1) (▲ 8.5)	(28.8) (▲ 6.6)	(20.1) (▲ 6.6)	(28.8) (▲ 17.7)	(15.6) (▲ 9.1)	(▲ 4.3)
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	85.5 (6.1)	83.8 (4.2)	82.0 (2.1)	83.8 (4.2)	82.0 (2.1)	87.2 (6.3)	
消費支出 (全世帯、名目) (実質)	(▲ 0.1) (▲ 1.7)	(▲ 2.0) (▲ 0.6)	(▲ 6.8) (▲ 6.1)	(▲ 2.0) (▲ 0.6)	(▲ 6.8) (▲ 6.1)	(▲ 7.1) (▲ 6.6)	
(勤労者世帯、名目) (実質)	(1.0) (▲ 0.6)	(▲ 3.4) (▲ 2.0)	(▲ 4.8) (▲ 4.1)	(▲ 3.4) (▲ 2.0)	(▲ 4.8) (▲ 4.1)	(▲ 7.4) (▲ 6.9)	
百貨店売上高 チェーンストア売上高	(6.6) (2.7)	(8.8) (4.0)	(15.6) (1.7)	(6.6) (1.7)	(15.6) (4.0)	(▲ 0.7) (6.1)	(1.9)
乗用車登録・販売台数	(▲ 10.1)	(▲ 19.1)	(▲ 17.4)	(▲ 11.1)	(▲ 16.1)	(▲ 19.9)	(▲ 16.5)
完全失業率	2.73	2.71	2.78	2.73	2.73	2.73	
有効求人倍率	1.17	1.17	1.20	1.17	1.20	1.21	
現金給与総額 (5人以上)	(0.0)	(▲ 0.4)	(0.9)	(▲ 0.4)	(0.9)		
所定外労働時間 (〃)	(4.1)	(5.1)	(3.3)	(4.1)	(5.1)		
常用雇用 (〃)	(1.1)	(1.2)	(1.0)	(1.1)	(1.0)		
企業倒産件数	5,980	1,539	1,504	504	452	459	593
前年差	▲1183	▲212	▲50	▲54	▲22	13	▲41
M2 (平残)	(5.0)	(4.0)	(3.6)	(3.7)	(3.6)	(3.6)	(3.5)
広義流動性 (平残)	(5.3)	(4.8)	(4.3)	(4.7)	(4.5)	(4.2)	(4.2)
経常収支 (兆円)	1.75	▲0.27	▲1.20	▲0.27	▲1.20	1.65	
前年差	▲3.04	▲1.39	▲1.69	▲3.04	▲1.39	▲1.22	
通関貿易収支 (兆円)	▲1.62	▲3.28	▲0.59	▲1.62	▲3.28	▲0.67	▲0.41
前年差	▲3.50	▲3.71	▲1.30	▲3.50	▲3.71	▲0.85	▲1.03
通関輸出 (兆円)	22.43	21.98	7.88	22.43	21.98	7.19	8.46
	(15.7)	(14.5)	(17.5)	(15.7)	(14.5)	(19.1)	(14.7)
輸出数量	(1.3)	(▲ 0.9)	(2.0)	(1.3)	(▲ 0.9)	(2.7)	(▲ 1.5)
輸出価格	(14.2)	(15.5)	(15.2)	(14.2)	(15.5)	(15.9)	(16.4)
通関輸入 (兆円)	24.05	25.26	8.47	24.05	25.26	7.86	8.87
	(37.4)	(34.6)	(41.2)	(37.4)	(34.6)	(34.1)	(31.2)
輸入数量	(1.4)	(1.4)	(1.0)	(1.4)	(1.4)	(▲ 0.8)	(0.0)
輸入価格	(35.4)	(32.9)	(39.8)	(35.4)	(32.9)	(35.2)	(31.2)
金融収支 (兆円)	▲0.47	▲0.10	1.23	▲0.47	▲0.10	1.04	
前年差	▲3.76	▲1.73	0.32	▲3.76	▲1.73	▲0.51	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	< 0.7> (1.1)	< 0.2> (1.1)	<▲ 0.4> (1.2)	< 0.2> (1.1)	<▲ 0.4> (1.2)	< 0.1> (1.1)	

	(%)			
	企業物価			
	国内	輸出	輸入	
	前月比	前年比	前年比	前年比
2020年度		▲1.4	▲1.9	▲9.9
2021年度		7.3	12.3	32.7
2021/4~6	2.5	4.6	10.4	23.2
7~9	2.2	6.1	11.3	30.3
10~12	2.3	8.8	14.3	42.2
2022/1~3	2.1	9.5	13.0	35.0
2021/3	1.0	1.2	5.5	5.8
4	0.9	3.7	8.5	15.4
5	0.7	4.9	11.3	26.0
6	0.9	5.2	11.3	28.6
7	1.1	5.8	11.6	28.6
8	0.2	5.9	11.0	30.1
9	0.4	6.5	11.2	32.2
10	1.5	8.4	14.2	38.6
11	0.6	9.2	15.3	45.3
12	0.2	8.9	13.5	42.6
2022/1	0.9	9.2	12.9	37.4
2	0.9	9.7	12.9	34.3
3	0.8	9.5	13.1	33.4

	(%)			
	全国	消費者物価	除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2020年度		▲0.3		▲0.4
2021年度		0.1		0.1
2021/4~6	0.5	1.4	0.3	1.1
7~9	0.0	1.5	▲0.1	1.4
10~12	2.5	3.6	2.6	3.3
2022/1~3	0.4	3.4	0.3	3.2
2021/3	0.1	▲0.4	0.2	▲0.3
4	▲0.8	▲1.1	▲0.9	▲0.9
5	0.3	▲0.8	0.3	▲0.6
6	0.1	▲0.5	0.0	▲0.5
7	0.2	▲0.3	0.3	▲0.2
8	0.0	▲0.4	▲0.1	0.0
9	0.4	0.2	0.1	0.1
10	▲0.2	0.1	0.1	0.1
11	0.2	0.6	0.3	0.5
12	0.0	0.8	▲0.1	0.5
2022/1	0.3	0.5	0.0	0.2
2	0.4	0.9	0.4	0.6
3	0.4	1.2	0.5	0.8

	(%)			
	東京 都区部	消費者物価	除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2022/1	0.2	0.6	0.0	0.2
2	0.4	1.0	0.4	0.5
3	0.4	1.3	0.4	0.8

	(%)						
	2020年度	2020年		2021年		2022年	
		7~9	10~12	4~6	7~9	10~12	1~3
業況判断D I 大企業・製造	▲10	5	14	18	18	14	
非製造	▲5	▲1	1	2	9	9	
中小企業・製造	▲27	▲13	▲7	▲3	▲1	▲4	
非製造	▲12	▲11	▲9	▲10	▲4	▲6	
売上高 (法人企業統計)	(▲ 8.1)	(▲ 4.5)	(▲ 3.0)	(10.4)	(4.6)	(5.7)	
経常利益	(▲ 12.0)	(▲ 0.7)	(26.0)	(93.9)	(35.1)	(24.7)	
売上高経常利益率	(▲ 4.6)	5.6	6.0	7.7	5.2	6.6	
実質GDP (2015年連鎖価格)	< 1.9> (▲ 4.5)	<▲ 0.5> (▲ 0.8)	< 0.6> (▲ 1.8)	< 0.6> (7.3)	<▲ 0.7> (1.2)	< 1.1> (0.4)	
名目GDP	< 1.3> (▲ 3.9)	<▲ 0.5> (▲ 0.6)	< 0.2> (▲ 1.9)	< 0.2> (6.1)	<▲ 1.1> (▲ 0.1)	< 0.3> (▲ 0.9)	

	(2015年=100)		
	景気動向指数		
	先行	一致	遅行
2021/2	99.4	90.8	91.0
3	102.0	94.0	93.6
4	103.4	96.1	93.8
5	103.0	93.5	93.4
6	104.1	95.5	94.7
7	104.0	95.0	95.1
8	101.6	92.3	94.1
9	100.0	89.9	93.7
10	101.4	91.7	93.6
11	102.9	95.4	94.2
12	103.7	95.7	94.9
2022/1	102.5	95.6	94.3
2	100.9	95.5	96.5

(注) < >内は季節調整前前期比、()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社